

第7回オープントーナメント世界闘英館空手道選手権大会試合時間・公式ルール・防具・JKJO ルールに準ずる

【試合時間】 初級(上段蹴り無し・有り)／中級 本戦1分30秒、延長1分(マストシステム)／中級 高校生・壮年38歳以上・一般(男子・女子)本戦2分、延長2分(マストシステム)／チャンピオンクラス 本戦1分30秒、延長1分(マストシステム)＊決勝戦のみ再延長1分／チャンピオンクラス高校生・壮年39歳以上・一般(男子・女子)本戦2分、延長2分(マストシステム)＊決勝戦のみ再延長2分

【審判員】 主審を含めた5名(3名)の審判員が競技の審判にあたるが、競技に関する最終決定は全て審判長の裁可による。／一本・技あり・反則・場外・判定などの場合は、5名(3名)の審判員のうち3名(2名)以上の判断で有効とする。2名(1名)以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名(3名)の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。

【一本勝ち】 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどで瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒した場合はすべて一本勝ちとします。／ダメージにより、泣いて、戦意喪失した場合。／技あり二本を取った場合(合わせ一本)。

【技有り】 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより一時的に動きが止まった場合。又は、崩れた場合、戦意を喪失した場合は技ありとします。／ノーガードで相手選手の上段に蹴り技がヒットした場合。／上段蹴りにより、ガードをしていてもバランスを崩し倒れた場合。／前蹴り・下段蹴りで相手選手をきれいに転倒させて、下段突きをした場合。／下段蹴りなどで、相手選手が足を引きずる様な場合。／上段ヒザ蹴りによりダメージを与えた場合。／同時に蹴りが入った場合は、先に入った方が技ありとし、まったく同じ場合は相打ちとし技ありとはならない。

【判定】 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名(2名)のうち3名(2名)以上の審判の判断を有効とする。／技有りがある場合は、技ありを優先する。／技有りがない場合は、ダメージを優先する。／ダメージのない場合は、有効打を含めた手数・足数を優先する。／有効打を含めた手数・足数が同じ場合は、気迫が勝っている方を勝ちとする。／「注意」「減点」がある場合は「審判判断基準」に基づく。

【反則】 掴み、掴んでからの攻撃。／掌低、又は正拳による押し。／拳・手刀・肘による顔面及び首への攻撃。／頭突き、金的への攻撃。／倒れた相手、背後からの攻撃。／故意に場外に出る事。／故意に倒れ、相手に攻撃をさせない事。かけ逃げなど。／頭をつけての攻撃。／抱え込み(先に抱え込んだ方の反則とする。)／以上の反則には審判より注意が与えられ、注意2回で相手に技有り相当(技有りと同等ではない)の判定ポイントになります。(注意4回)で失格(反則負け)となります。

防 具	ヘッド ガード	拳 サポーター	甲・脛 サポーター	膝 サポーター	金的カップ アンダーガード(女子)	胸パット (女子)
初級 幼年・小学男子	○	○	○	△	○	×
初級 幼年・小学女子	○	○	○	△	△	△
中級 幼年・小学男子	○	○	○	△	○	×
中級 幼年・小学女子	○	○	○	△	△	△
中級 中学・高校男子	○	○	○	△	○	×
中級 中学・高校女子	○	○	○	△	△	△
中級 一般男子	○	○	○	△	○	×
中級 一般女子	○	○	○	△	△	△
中級 壮年 38 歳以上	○	○	○	△	○	×
チャンピオンクラス						
幼年・小学男子	○	○	○	○(小3以上)	○	×
幼年・小学女子	○	○	○	○(小3以上)	○	○(小3以上)
中学・高校男子	○	○	○	○	○	○
中学・高校女子	○	○	○	○	○	○
一般男子	×	×	×	×	○	×
一般女子	×	×	○	×	○	○
壮年 39 歳以上	△	△	△	△	○	×

着用義務○ **着用自由**△ **着用不可**× ※JKJO ルールに準ずる。※チャンピオンクラスは JKJO 指定ヘッドガードを各自でご用意ください。※JKJO 指定ヘッドガードをお持ちでない選手は主催者が用意します。※初級・中級クラスのヘッドガードは主催者が用意します。※女子のTシャツは、白色を着用して下さい。男子は着用できません。※拳サポーター・甲サポーター・脛サポーター・膝サポーターは布製を着用する事。胸パットは、胸部のみを守るタイプのみ可サポーターがない選手は失格になります。各部女子選手のアンダーガードは着用自由。JKJO 指定サポーターでなくても大丈夫です。初級・中級クラスは黒のサポーター着用可。(上級クラスは白のサポーターを着用する事)。セコンドはセコンドスペースでの応援をお願い致します。